

平成二十九年年度 大学院人文科学府修士課程第1期入学試験問題
(国語学・国文学)

- 一 別紙Aの影印を全文翻字せよ。(二〇点)
- 二 別紙Bの言語地図について日本語学的観点から分析を加えよ。(二〇点)
- 三 次の事項について知るところを記せ。(四〇点)
 - (1) 藤原俊成
 - (2) 談義本
 - (3) 言文一致
 - (4) イントネーション
- 四 次の中から志望専攻に応じて一間を選択し、解答せよ。(二〇点)

(国文学・中古)

 - ・ 一条朝の文学について概観せよ。

(国文学・近世)

 - ・ 大田南畝の文学史的な位置づけについて述べよ。

(国語学)

 - ・ 日本語における文法化の事例について、具体例を挙げつつ詳述せよ。

別紙 B



平山輝男『日本の方言』（講談社現代新書 一九六八年）より